

平成30年度 東京都立山崎高等学校 学校経営計画

1		目指す学校	高い意欲と使命感をもった教職員の協働体制のもと、本校の教育目標である克己（自分のもつ弱さを克服する力）、高志（自分を高めようとする意志）、協働（協力し合い、助け合う姿勢）、敬愛（お互いを大事にする優しさ）を生徒に身に付けさせるとともに、きめ細かな教育活動を通して、これからの国際社会で活躍する事ができる豊かな教養と人間性を育成し、生徒の進路希望の実現を図る学校を目指す。		(1) 生徒の可能性を最大限に引き出す授業内容や主体的・対話的で深い学びとなるよう工夫された授業方法によるきめ細かで丁寧な指導を行い、全ての生徒の進路希望を実現する学校 (2) 学校行事や部活動等、学校における全ての教育活動をととして人権尊重の理念を正しく理解すると共に、社会におけるルールやマナーを身に付け、自律的に行動できる生徒を育成する学校 (3) 豊かで平和な国際社会を創造する担い手として、社会の変化を適正に判断し、グローバル社会に貢献できる人間を育成する学校 (4) 地域との交流を深め、地域貢献をはじめ学校の特色ある活動を積極的に公開し、地域に根ざした開かれた学校				
2		(1) 学校経営	(2) 学習活動・進路指導		(3) 生活指導		(4) 特別活動	(5) 地域貢献	(6) 広報活動
中期的目標と方策		学校経営	学習指導等	進路指導	生活指導	健康づくり	○学校行事の教育効果を一層高め情操を豊かにするとともに、生徒に望ましい帰属意識をもたせ自尊感情の高揚を図る。	○開かれた学校づくりや近隣の学校・地域との連携を推進し、生徒が前途有為な社会人となるための資質を育むとともに、ボランティア活動等を通して社会性の涵養を図る。	○広報活動を通して、地域社会や地域の学校に本校の教育活動への理解を深めてもらうとともに、目的意識をもって本校に進学を希望する生徒の募集増を目指す。
		○生徒の進路実現につながる教育活動を実践し、教職員一丸となって学校経営上の課題解決に取り組む。○自律経営推進予算の適正な予算計画及び効果的な執行に努める。また、教員と経営企画室との連携強化を図り、学校運営への経営参画の充実を図る。	○基礎学力の定着と生徒の進路実現に向けた学力の向上を図る。教科会を中心とした教科マネジメントを確立させ、生徒の主体的で深い学びを追求した、高品質の授業を提供する。	○生徒の進路実現を目指し、本校のキャリア教育に沿った系統的な進路指導の充実を図る。○3年間を見通したキャリア教育の全体計画を踏まえた進路指導を推進する。	○規則正しい生活習慣や規範意識を育成するために学校行事や各種集会・HR活動などあらゆる場面を活用し、全教職員が一丸となって生徒の自己規律を遵守する力を高め、社会人としての基本的なルールやマナーを身に付け、実践できる力の育成を組織的に図る。	○学校保健計画に基づき、保護者・地域関係者等と連携し、生徒の心身の健康保持増進を進める。			
3 平成三十年度の取組目標と方策	① 教育目標と方策	○企画調整会議の機能を強化し、学校経営方針の理解浸透を図るとともに各分掌からの意見聴取などにより全教職員の経営参画を推進する。 ○計画的な仕事の進行管理により業務の効率化を徹底し、教職員一人ひとりのライフ・ワーク・バランスの実現を図る。 ○校内研修や相互授業観察等をおとして、教職員の高い専門性を維持し、資質・能力の向上を図る。 ◆企画調整会議の活性化◆業務の無駄を省き、整理と縮減の推進◆適正な予算編成・執行、財務管理の徹底	○教科ごとに組織的な生徒の学力向上を図る。 ○平成32年度から実施される次期学習指導要領に対応した教育課程を編成する。 ◆個々の教員の優れた取組を全員で共有◆3年間を見通した教科指導法の構築◆学習到達度を明確にした授業展開の推進◆教科主任を中心に生徒の学力を客観的に把握し、指導内容や指導方法の工夫改善の推進	○生徒の個性や能力に応じた主体的な進路選択が行われるよう、進路情報を適切に提供する。 ◆インターンシップや地域の人材を活用した交流等を通し、生徒の勤労観を育成◆生徒に自分の役割や責任を果たすことにより人の役に立つ喜びを体得させ、自己肯定感を育ませる	○生徒に寄り添い向き合う指導を通して、生徒の公共心・道徳心を育み、自律的な生活態度の育成を図る。 ○他人を思いやるとともに自分自身も大切にできる人間性を醸成し、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指す。○自分の命を大切にする生徒を育成する。○校内、校舎内周辺の環境美化を徹底する。 ◆ルールやマナーの定着にむけた指導の徹底◆校内美化活動の徹底◆ボランティア活動の推進	○生徒が生涯健康で充実した生活を過ごすための基礎知識と体力向上ための習慣を身に付けさせる。 ○個々の生徒に応じた指導・支援を充実させる。 ◆合理的な配慮を必要とする生徒への支援◆カウンセリングや相談体制の強化	○学校行事のねらいを達成し、文化・芸術・運動等に生涯にわたり親しむ素地を培う。 ○部活動の積極的な取組を奨励し、心身の健康を増進させるとともに文化教育活动の実施と体力の向上◆公式戦の参加奨励◆公的発表会等への参加の奨励◆読書活動等の取組強化	○学校の人的・物的財産を広く地域住民に公開し、地域での社会の体育・文化活動の拠点としての役割を果たす。 ○近隣の保育園・小中学校との交流を活発化させ、地域から信頼される学校づくりを推進する。 ◆ボランティア活動への参加奨励◆近隣学校等との交流活動の推進	○ホームページなどを活用し、日常的に中学生やその保護者に学校の魅力をアピールするとともに、学校説明会等により本校の取組状況を伝え、本校で学ぶ魅力をアピールする。 ◆行事・部活動等の教育活動の積極的な情報発信◆内容と鮮度を重視した情報発信◆中学校等への広報活動、体験授業等の実施
	② 重点目標と方策	▲企画調整会議の議題を速やかに分掌部会や教科会にて共有するように時間割を含めたスケジュール管理の徹底▲情報の共有化について、タイムラグを極力抑えるための電子データでのやり取りの推進▲行政系職員により適正な予算編成と執行などの財産管理及び安全な教育環境の維持・管理の徹底と学校経営を支える企画提案の積極的な取組の推進▲学校全体で主体的で深い学びとなる授業やICT機器を活用した新たな学習指導、ユネスコスクールに向けた取組の推進	▲日常の学習を補うとともに、大学進学等の進路実現に向けた補習講習等の実施▲授業外での学習習慣の確立をめざし、各教科間で内容・分量・頻度などを調整しながら課題宿題等の積極的取組▲資格取得に向けた取組の推進▲同一学年同一教科の考查問題共通化の推進▲生徒の多様な進路希望に柔軟に対応できるように教科・科目を編成するとともに、「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」に対応した教育課程の編成	▲1学年全員対象のインターンシップの実施▲進路情報の収集・共有を図り、全教職員が進路指導の方向性を揃える▲生徒の個性や能力に応じた進路選択を支援▲学力の推移データ等の蓄積による個人カルテ作成や模試分析会等の実施による組織的進路指導の実現	▲暴力・いじめ・窃盗等の問題行動に対する厳格な対応により生徒が安心して生活できる安全な学校の提供▲生徒会活動等が充実するような積極的な支援▲生徒の個性を尊重し、生徒自身が相互に高め合う集団作りの推進により、自主的・自律的な生活態度の育成▲校内、校舎内周辺の美化活動による生活環境の改善▲地域と連携した清掃活動に積極的に取組み、地域貢献意識の定着▲生徒への情報モラルの定着▲遅刻根絶に向けた指導の徹底	▲生徒の心身の健康づくりのための相談・支援体制の強化▲全教職員による保健・衛生管理を徹底による、生涯にわたる健康維持・増進に必要な基礎知識や習慣の育成▲オリンピック・パラリンピック教育の推進による国際理解やスポーツへの興味・関心の増幅	▲共に行事に取り組んだり仲間との絆を深め、達成感を体感させる▲生徒自身の自尊感情を高め、生徒の健全な心身の育成▲体育祭・文化祭の質と安全面の向上▲部活動の積極参加▲事故の未然防止と事故発生時の適切かつ迅速な対応の徹底▲部活動特別強化校事業による指導体制・競技力の向上	▲町田市教育委員会や近隣等との連携の強化▲生徒の自発的なボランティア活動を部活動部員中心の取組から生徒会を中心とした全校生徒の取組へ規模拡大▲地域行事の参加、地域清掃活動の実施	▲学校説明会・学校見学会などの工夫や分析調査、ホームページの一層の充実による本校で学ぶ良さをアピール強化▲入学選抜における希望者の回復及び入学選抜における高倍率の獲得▲町田地区を中心とした中学校訪問の強化及び他地区へのアピール訪問の拡大
	③ 数値目標等	・教職員の在校時間前年比マイナス15分以上 ・体罰0の継続 ・校内研修の実施年5回以上 ・全教職員による休業日以外の朝打合せの実施 ・全教職員による授業相互観察、一人3回以上の参加 ・一般需用費の支援センター利用率 ・欠席、遅刻、早退に関する校務内規の改正	・生徒の授業外学習時間一日60分以上の生徒割合50%以上 ・漢研、英検等受験者数資格取得者数の増加 ・月1冊以上本を読む生徒が全体の80%以上 ・授業計画遂行（授業時間の確保等）90%以上 ・ICT等を活用した授業実践に取り組む教員95%以上 ・相互参加型授業を全教科で実施 ・生徒による授業満足度75%以上 ・平日における自習室の活用 ・教科間で連携した学習課題の提案（随時）	・進路希望達成率95%以上 ・進路便り発行（毎月） ・2者以上の面談の実施 ・全学年年間3回以上 ・本校キャリア教育への生徒肯定評価85%以上 ・インターンシップの1学年生と全員参加 ・MACHG級大学以上への合格者3名以上 ・日東駒専級大学への合格者10名以上	・校内規律の理解 95%以上 ・遅刻述べ回数3500以下 ・自転車のマナーが良好75%以上 ・情報モラルが身についた生徒の割合80%以上 ・近隣への生徒による情報モラル出前授業の実施2回以上 ・いじめ防止、自殺防止の取組評価80%以上 ・生徒によるルールやマナーの自己評価85% ・生徒ロッカー、自転車の施錠の徹底100% ・チャイム着席の徹底100%	・保健日より年6回以上発行 ・保健に関わる研修会を1回以上実施 ・体力テストによる全生徒平均値の前年比1.1倍以上 ・カウンセラーによる生徒全員面接の実施（4月）	・体育祭、文化祭に積極的に参加の生徒90%以上 ・一年生の部活動加入率年度末80%以上 ・スポーツ強化校であるアーチェリー部の関東大会以上の上位大会入賞	・地域行事に積極的に参加している生徒50%以上 ・アーチェリー部及びテニス部等の公開講座実施 ・近隣小学校への学習指導ボランティアの参加 ・	・HPの更新300回以上 ・学校説明会用DVDの最新版完成（8月） ・中学生来訪者数1400名以上 ・町田市内中学校訪問各2回以上 ・出前授業、出前説明会5回以上 塾向け説明会2回